

担当教員授業題目	地質調査演習 (茨城大学)			担当教員	天野 一男
英文授業名	Exercise for geological field survey I			副担当教員	岡田 誠
単位数	1	講義期間	前期	曜日・時限	集中
授業形態	実習	備考	2泊3日の合宿		
<p>(1)授業のねらい 野外地質科学の前提となるフィールドの歩き方、露頭観察・記載の仕方を実践的に体得し、地質ルートマップ・地質柱状図の作成能力を培う。</p> <p>(2)授業の概要 地質調査用具の使用法、歩測による簡易測量と地質ルートマップ作成法、地質柱状図の作成法を実践的に学び、基礎的な地質調査能力の修得を図る。</p> <p>(3)授業計画 ・ガイダンス：授業の進め方および地質調査用具の使用法の解説を行う（5～6月に実施）。 ・野外実習： 1日目：日中、調査ルートでの簡易測量（歩測＋オリエンテーリングコンパス使用）を行い、ルートマップの作成を行う 2日目：日中、作成したルートマップを元に、ルート沿いの地質調査（露頭の観察・記載実習）を行う。夕食後、研修室にて地質ルートマップの作成および地質柱状図の作成を行う。</p>				<p>3日目：日中、引き続き地質ルートマップおよび地質柱状図の作成を行う。昼食前に地質ルートマップ、地質柱状図、フィールドノートを提出。</p> <p>(4)成績評価の方法 提出物（地質ルートマップ、地質柱状図、フィールドノート）で評価する。</p> <p>(5)履修上の注意 7月中・下旬の週末、茨城大学大子研修所を利用し、2泊3日で野外実習を行う。研修所滞在費（宿泊費・食費）および現地での移動のための交通費は自己負担（合計約5千円程度）である。</p> <p>(6)質問,相談への対応 メール<kazuo@mx.ibaraki.ac.jp>で随時受け付けます。</p>	
<p>【教科書】 フィールドジオロジー入門（天野一男・秋山雅彦著；共立出版）</p> <p>【参考書】</p>					